

京都市からのご寄付のお願い

～社会課題解決につながる大学の研究開発の社会実装化に向けて～



産学連携 実装化 プロジェクト

現状

京都大学をはじめ、36もの大学が立地する京都市には、優れたポテンシャルを有する学術資源が数多く存在し、多くの有用な研究開発が実施されているものの、有望な技術シーズが社会実装されず、大学内の研究開発のみで終わってしまっています。

→優れた大学の研究開発の事業化に向けた各種支援が必要！

産学連携実装化プロジェクト 事業概要

- 社会課題の解決につながる大学研究者の研究開発に対する助成
⇒1件あたり最大200万円の助成金で研究資金を獲得！
- コーディネータによる伴走支援
⇒企業とのマッチング支援等で事業化を加速！
- オープンイノベーション交流会の開催
⇒スタートアップ投資家や協業企業との出会いを創出！

本事業の趣旨にご賛同いただける方、是非ご支援をお願いします！

過去採択し社会実装化につながった事業例

研究者：京都大学 高瀬客員教授

研究テーマ：簡易計測装置を用いて、橋梁等の社会インフラ施設の健全度を定量的データにより把握・評価できるシステムを構築する。

設立会社：株式会社日本構造分析舎

事業概要：研究開発により構築した独自の早期異常検知技術（SAFE）を用いて、インフラ施設の健全度評価等を実施。

京都市産業観光局

スタートアップ・産学連携推進室
(担当：上村、安田)

寄付申込等の問合せ先はこちら↓

TEL：075-222-3324

MAIL：sanshin@city.kyoto.lg.jp

